

安全で充実した夏休みに

校長 関川 紀美子

1年生の育てているアサガオが次々に花を咲かせています。畑では、野菜がすくすくと実り、収穫の時期を迎えています。



4月、藤塚小学校は「当たり前が当たり前になされ、笑顔で終わる学校、子どもたちが『おはようございます』の声とともに元気に登校し、学習や生活のルールを守って活動しながら少しずつ力を伸ばし、『さようなら』と笑顔で帰っていくことを目指す」と書きました。例えば、朝「おはようございます」と子どもたち自ら進んであいさつをする姿が少しずつ増えてきました。来校者へのあいさつも同様です。4月からの月日を経て、子どもの成長を感じるこの頃です。学校生活や教科学習で学びを広げ、深めてきている子どもたちの力を実感するとともに、互いに認め合い、かかわりながら学び合えることの幸せを感じる毎日です。

さて、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が心配される状況ではありましたが、教育活動の目的や内容の再確認、昨年度の成果と課題、感染状況などから検討し、藤塚浜大運動会、修学旅行、防災キャンプなどの学校行事をはじめとする教育活動を実施することができました。安堵しております。これも保護者や地域の皆様のご理解とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、間もなく1学期の終業式を迎えます。子どもたちと共に新型コロナウイルス感染症を正しく恐れ、熱中症対策もとりながら実りの多い学期末を迎えたいと思います。

夏季休業中は、各ご家庭での感染症防止対策をお願いするとともに、お子様の話をじっくりと聴いたり、一緒に作業をしたりするなど、共に過ごす時間を大切にしていきたいと思います。この時間がやがて、お子様のさらなる心の安定や自信に、また、次への活力につながると思います。安全で充実した夏休みになるようお願いいたします。



雨の日、子どもたちは、傘のしずくを児童玄関で落とし、クルクルと巻き、傘立てに上手に入れています。こうすると、傘が重ならないので、壊れることはありません。ネーム（バンド）の部分が取れていて巻けない傘を見かけます。時々点検をお願いします。